

<添付資料1>

ジャクソン発電所 プロジェクト概要

| | |
|---------|---|
| 場 所 | イリノイ州ウィル郡エルウッド村、シカゴ市街地より南西約 70km |
| 発 電 方 式 | ガスコンバインドサイクル |
| 出 力 | 120 万 kW (60 万 kW×2 ユニット) |
| 燃 料 | 天然ガス |
| 事業会社名 | ジャクソン・ジェネレーション社 (Jackson Generation, LLC) |
| 販 売 先 | 自由化市場である PJM にてマーチャント運営 |
| 着 工 時 期 | 2019 年 6 月 26 日 |
| 運 開 時 期 | 2022 年 4 月 (予定) |
| 当社出資比率 | 100% |

※1：PJM は、米国東部地域における独立系統運用機関 (Independent System Operator) で、北米最大の卸電力市場の運営、電力システムの運用を行っている。運営地域はその名の通りペンシルバニア・ニュージャージー・メリーランドから始まり、現在はデラウェア・イリノイ・インディアナ・ケンタッキー・ミシガン・ノースカロライナ・オハイオ・テネシー・バージニア・ウェストバージニア・ワシントン DC も含んでいる。

※2：ComEd は、PJM における西端のゾーン名称。送電事業者である Commonwealth Edison 社の管轄地域 (イリノイ州北部) であることから ComEd ゾーンと呼ばれる。

(ジャクソン開発地点の地図)

